

【5月の予定】

+ 園庭で遊ばししょう +

月	火	水	木	金
			←	1 コロナウイルス 感染拡大防止のため お休み
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8
11	12	13	14	15
18	19	20	21	22
25 	26 	27 	28 	29 



ひまわり印は“おいで”の日♪

8:45~11:45まであいてるよ!

遊びにおいで!!

新型コロナウイルス感染拡大防止のための
外出自粛要請がまだ完全に解除になっていないのを受けて
少しの間開所時間を変更します。
ご了承ください。

5月もつくっちゃお!

【子ども用・大人用マスク】

まだまだマスクは必要のようですね。
小さい子どもサイズにもチャレンジしてみましょう!
いっしょに手づくりしましょ♪

材料費:(1枚)100円

講師:竹村 豊美

持ち物:ありません

(全てこちらで用意してあります)

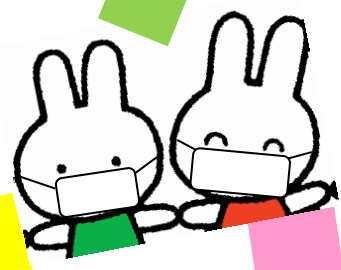
* “おいで” の日に作りましょ!

* 材料が無くなり次第終了になります。ご了承下さい

地域子育て支援センター
キンダーガーデンおおしの
南国市大涌甲 2504

☎088(863)5515

困った時 誰かと話したくなった時
お電話ください



キンダーガーデンおおしのだより

〈2020年5月1日発行〉

「屋根より〜♪高いこいのぼ〜り!」も心なしか見かけることが
少ないように感じます。
新型コロナウイルス感染拡大防止のために、外出の自粛要請が出されて
いつもと違う毎日です。
あたりまえのことが、どれだけありがたいことだったのか…
改めて感じる今日この頃です。
市の登園自粛要請に合わせてお休みが23日(土)までとなりました。
終息までにはまだ時間がかかりそうです…
こんな今だからできること♪みつめてみませんか?

電話でおしゃべりしましょ!

閉所の間も電話はつながります!
おしゃべりしませんか?
(土日を除く) 毎日 9:00~16:00



☎ 088(863)5515 までどうぞ

* ちょっとしたすきま時間みつめて♪

* 誰かと話したくなった時…

* 迷った時・困った時

お電話ください!

できることをやってみましょ! ~コロナ予防策~

* 朝起きたら部屋の窓を開けて空気を入れ替えましょ!

* 寝起きの唾液を捨てて、寝起きに歯を磨きましょ!

【キンダーママ情報☆歯医者さんに教えてもらいました】

* 手をしっかり洗いましょ

ハッピーバースデーチューチュー♪を2回歌いましょ!

手のひら・手の甲・指の間もしっかり洗いましょ!

* バランスのとれた食事・運動・睡眠を心掛けましょ!

* いっぱい笑いましょ!

笑うことは、免疫力をあげるのにいいと言われています。

笑いのアンテナ伸ばしてみましょ♪

お願いします!

南国市内5支援センターでは支援センターへの入室時
下記のことをお願いしています

①マスクの着用

②手指の消毒

③検温(来所者全員)

* 検温で **37.5度以上**の熱がある場合

* 熱が下がって **48時間経過していない**場合

には、入室をお断りすることがあります

* 日頃から自分自身、子どもさんの平熱も知っておきましょ

みんなが安心して楽しく過ごせますように…

ご理解とご協力をお願いします

ちよつとおみみき

子どもと一緒に何しよう?!

「ステイホーム」でメディアではお家の過ごし方が、いろいろ紹介
されていますが、みなさんどう過ごしていますか?

今月は、1歳くらいの子もたちが遊べるものを探してみました!

① シールはり

100円ショップに丸いシールが売っています。

色も大きさもいろいろあります。

ダンボールを広げたものや大きな紙、ペットボトルなどに貼らせて
あげましょ!

ビニールテープを5センチ位に切ったものを貼っていくのも◎

(お口に入れないように気をつけてあげてくださいね)

② ホースでつくる ポットン落とし

ホームセンターにいろいろな大きさのホースが売られています。

口に入れて飲み込んだりすることがない
よう4~5センチくらいに切りましょ。
お家の中にある空容器や100円ショップ
などで、ポットンと落とせる容器を探してみ
ましょ。



* ホースを切るのが、少し力のある作業になります!
十分気をつけて作業してくださいね

③ シーツでゆらゆら

大きなシーツを半分におって角を
二人の大人でしっかり持ちましょ
ゆっくりゆっくり

右に左にゆ〜らゆら♪



* よそ見せず! しっかり顔をみながらゆらしてあげましょ!

子育ての知恵

~子どもの泣きたい気持ちに共感する~

子どもの思いを知りたいと願いながら、接してきました。

泣いている時には泣きたい気持ち、その理由を知りたくて

「どうして泣いているの?」とよく聞きました。

うまく言えない時もあるでしょう。

言い聞かせなくては、しつけなくては…と思わずに

子どもの想いや考えを受け止め、共感することが大切だと思います。

婦人の友社 かぞくの時間 vol. 50より

*ステイホームの今! 家族でいっぱいおしゃべりしましょ。